

「道の駅東陽」に電気が使える車中泊スペースを整備

～無人車中泊サービス「RVパーク smart」の導入により快適に車泊が楽しめます～

八代市では、令和5年4月に策定した「八代市アウトドアツーリズム観光戦略」に基づき、道の駅東陽に車中泊サービス(RVパーク smart)を導入し、施設の駐車スペースを利活用して車中泊する方々に貸し出すシェアリングエコノミー^(※1)サービスの提供を令和6年3月2日(土)から開始します。

キャンピングカーユーザーや、アウトドア愛好者などに「屋外で電気が使える快適な車中泊専用駐車スペース」を提供し、車泊(くるまはく)による周遊観光の拠点化を目指します。

(※1)インターネットを介して個人と個人・企業等との間で活用可能な資産(場所・モノ・スキル等)をシェア(売買・貸し借り等)することで生まれる新しい経済の形。

1. 導入設備の概要

- (1) 供用開始日 令和6年3月2日(土) (3月1日(金)正午から予約決済可能)
- (2) 設置場所 道の駅「東陽」駐車場(八代市東陽町南1051-1)
- (3) 設置台数 2台
- (4) 利用可能時間 16時から翌日10時まで
- (5) 利用料金 2,000円(税込)/1台・1泊
- (6) 利用者特典 入浴料無料(令和7年3月末まで)
- (7) 利用方法 RVパークsmartのサイトからオンラインでの予約と決済を行い、現地の設置機器でチェックイン

